

公開決定のお知らせ

ミャンマー伝統音楽の録音風景を撮影した  
古い旅の手帖のような記録映画！

# Beauty of Tradition

—ミャンマー民族音楽への旅—

6月27日(土)より公開決定！

お世話になっております。この度、ミャンマーの民族音楽のスタジオ録音風景を撮影したドキュメンタリー映画『Beauty of Tradition—ミャンマー民族音楽への旅—』を6月27日(土)よりポレポレ東中野にて公開する運びとなりました。本作は、これまで、あまり日本では紹介されることのなかったミャンマーの伝統音楽の魅力を伝えるべく、日本人エンジニアが現地に赴き40日間滞在。その間に現地で収録した100曲にもものぼる世界でも非常に珍しい、またアーカイブとしても非常に価値のある音源CD制作の録音風景の一部始終を撮影した貴重なドキュメンタリー。監督は、写真家、作曲家、映画プロデューサーとしてこれまでも数々の映画音楽や製作に携わってきた川端潤。音楽家達が如何に考え、悩み、録音していったかを生々しく記録しました。

つきましては、是非ご紹介のほどよろしくお願い致します。

## ～7個のトランクを抱えて飛び込んだのは、ミャンマーの辺境～ そこで出会った200年前のラブソング

手つかずのピュアなミャンマーの伝統音楽を残したいという思いから2013年の4月から5月にかけての40日間、ミャンマーの最大都市ヤンゴン、その中心部から少し離れた郊外の小さなスタジオに機材を持ち込み、録音、撮影を敢行。全ての演奏は現地の演奏家によるもので、その収録曲はおよそ100曲にのぼった。その中でサインワイン、フネー、チーなどの楽器の演奏風景を中心に、僧院やヤンゴン芸術大学の若者たち、ミャンマーの正月の水かけ祭りの様子も収められている。映像からはミャンマーの楽器はどの様なもので、ミュージシャン達はどの様に演奏し、考え、悩み、相談してレコーディングしたのかが分かる。

そんな、謎に満ちたミャンマーの伝統音楽を知ろうというこの試みからは、変貌しつつあるミャンマーの現状も見えてくる。



『Beauty of Tradition—ミャンマー民族音楽への旅—』  
監督・音楽・プロデューサー：川端 潤 撮影：万琳 はるえ  
字幕翻訳：井上 さゆり

製作：プロジェクトラム/エアプレーンレーベル 配給協力・  
宣伝：太秦

出演：ウー・セインウィンチョウ/ウー・ウィンチョウ/ウー・  
ポーラピエ/ウー・ミョーミンタン/ドー・ジュンレアウン 他

【2015年/日本/カラー/105分/ドキュメンタリー】

[www.airplanelabel.com/myanmar/](http://www.airplanelabel.com/myanmar/)

お問い合わせ 宣伝：太秦（担当：岩本玲）

渋谷区千駄ヶ谷 5-16-10 代々木エアハイツ 301

TEL : 03-5367-6073

MAIL : [iwamoto@uzumasa-film.com](mailto:iwamoto@uzumasa-film.com)

6月27日(土)より夏の夜、ポレポレ東中野にて公開！